

中部横断道猛禽類保全検討委員会
(平成30年度)
議事概要

1. 日 時：平成30年12月18日（火）14：00～16：00

2. 場 所：国土交通省甲府河川国道事務所 第一会議室

3. 出席者

【委員長】 阿部 學 NPO法人日本猛禽類研究機構 理事長

【委員】 中村 司 山梨大学 名誉教授（欠席）

柳澤 紀夫 （公財）山階鳥類研究所 評議員

青木 進 山梨県猛禽類研究会 会長

【オブザーバー】 村山 力 山梨県 森林環境部 みどり自然課長

【事業者】 国土交通省 甲府河川国道事務所

山梨県県土整備部 高速道路推進課

4. 議 事

(1) 前回検討委員会の概要

(2) 平成30年度の繁殖状況及び営巣木周辺の工事と猛禽類への影響検討

(3) 開通後の影響評価

(4) 調査・保全対策の方針

(5) 今後の委員会予定

5. 結 果

・平成30年1月～9月における生息状況調査の報告を行った。

・今年度実施工事による猛禽類への影響は確認されないことについて了承された。

・開通後の影響評価の評価項目について了承された。開通後の影響評価の結果については平成33年度に審議する。

・次年度の調査・保全対策の方針及び今後の委員会予定について了承された。

(主な意見)

・GPS発信機を用いると事業の定量的な影響評価が可能となる。

・開通後の影響評価手法については、委員と相談しながら具体的な評価手法を検討すること。

・猛禽類の繁殖期中の途中経過についても、調査結果を委員に報告すること。